



## 環境にやさしい乗り物の組み合わせは？

### インターモーダルの推進でCO<sub>2</sub>削減

それぞれの交通機関には利便性に特色があり、どれかひとつに絞ることはできません。そうしたことから、より利便性の高い交通手段の提供とともに地球温暖化防止に向けた取り組みのひとつとして、各種の交通機関を効率的に組み合わせる「インターモーダル」が、世界的に注目を集めています。そこでJR東日本では、インターモーダル推進のためにいろいろなサービスを提供しています。

例えば、お客さまの自宅から駅まではマイカーで行き、そこから鉄道を利用する「パーク&ライド」。自動車での移動距離が減る分、CO<sub>2</sub>削減の効果が期待できます。JR東日本では独自に、あるいは沿線自治体などの協力を仰ぎながら、駅周辺の駐車場を整備しています。

また、自転車を折りたたむか分解して袋に入れれば、無料で車内への持ち込みを可能にし、鉄道と自転車というCO<sub>2</sub>排出量の少ない移動手段を提案しています。仙台支社などでは新しい試みとして、そのままの状態、自転車を持ち込みいただける特別列車を運行しました。

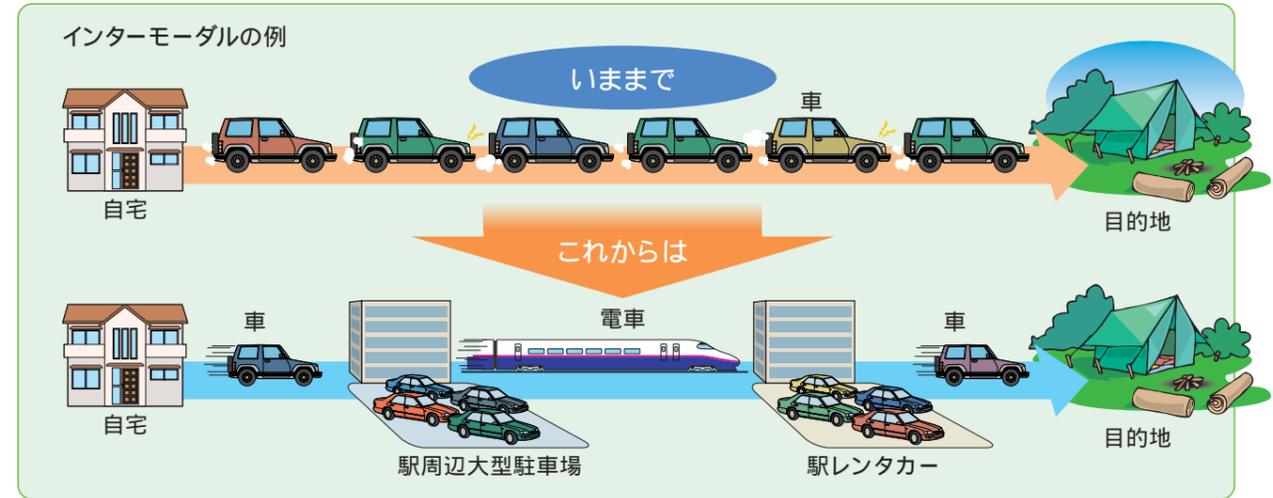
その他にも、レンタカーと組み合わせた割引切符を販売して鉄道の利便性を高め、より具体的なインターモーダルの素地づくりにも取り組んでいます。

p29



#### パーク&ライド

駅まではマイカー、その後は鉄道を利用するのがパーク&ライド。JR東日本では自治体とも協力し、駅周辺の駐車場整備をすすめています。(上:秋田駅 下:くりこま高原駅)



#### レール&レンタカー

格安で利用できる「トレン太くん」や、割引率の大きい「レール&レンタカー」などの商品を企画し、より快適な移動手段を提案しています。



#### レンタサイクル

観光地の駅を中心に、自転車の貸し出しを実施しています。こちらは大系線信濃大町駅のレンタサイクルです。



#### 自転車持ち込み

袋に入れた折りたたみ式自転車の車内持ち込みについて、1998年に無料化。地域・期間限定ながら、折りたたみ式以外の自転車持ち込みも試みています。